

地域活動部会 四国支部
トンネル切羽の肌落ち災害防止に関する講演会
実施報告



3/10 に表記のテーマで、以下の通り大変有意義な講演会を持つことができました。
肌落ち災害防止は山岳トンネル工事にとって最大のテーマであり、多くの方々に参加していただくことができました。
講演会講師各位、並びに参加者各位に対し心より感謝申し上げます。

また近年、「4週8閉所および時間外上限規制」が、現場遂行にあたっての一つの悩みになっています。

そこで上記の講演に続いて鷹ノ巣山 2 号トンネル工事での積極的な取り組みを紹介していただきました

講演会終了後には久しぶりに懇親会を開催、有意義な意見交換をできました。
講演会参加者 ；52 名 懇親会参加者；22 名

1. 開催日時と場所

日 時：令和5年3月10日（金） 14：30～17：25
場 所：レクザムホール会議室（高松市）

2. 実施内容

開会の挨拶 理事長 進土正人 様

講演「トンネル建設工事における肌落ち防止対策と今後について」

（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
上席研究員 吉川直孝 様

技術紹介「ミリ波レーダーを用いた切羽の拳動監視による肌落ち防止対策について」

エフティーエス（株） 四塙勝久 様

技術紹介「鋼製支保工建込の自動化施工による切羽肌落ち災害の防止について」

（株）マシノ 宮崎浩樹 様

話題提供「山岳トンネルにおける4週8閉所および時間外上限規制に向けた取り組み」

鹿島建設（株） 鷹ノ巣山 2 号トンネル工事事務所
村上 蓮 様

閉会の挨拶 四国支部長

懇親会（同、レストラン・シレーヌ）

講演状況



講演会を終えて

